

# 号外！ 次は4月。本格派の、この三人で！

## 第37回 「佐世保かっちえて落語会」 入船亭扇遊・柳家喬太郎・入船亭扇辰

次回も、テレビで知っているとか知らないに関わらず、ほんとに上手くて、面白くて、人気・実力ともにトップクラスの、“わかる人にはわかる”師匠方が来てくれます・・・と書きましたが、私たちの会に毎回のようにご来場いただいているお客様（ありがとうございます！）にとっては、「そがんことはもう、“かっちえて”では当たり前田のクラッカーたい」ですよ。そうなんです！毎回、落語ファンの間では江戸落語の本格派として、その話芸を高く評価されている方ばかりであります。次回も、そんな素晴らしい師匠方が三人揃って、当たり前のように、この西の端に来てくれるんです。この顔付け（出演者の組み合わせ）は三回目であり、そのたびに、とても反響が良くて、再演を望む声が数多く届いておりますが、それぞれのスケジュール調整が大変で（もっとも毎回そうなんです）、次回、二年ぶりに実現いたします。

**入船亭扇遊：**見るからに鱈背（いなせ）な風貌といい、その粋で明るい芸風は、いつの間にか観客を江戸情緒の世界へ引き込む古典落語の名手。口跡（セリフまわし）や所作がきれいであり、古典本来の楽しさを伝える技量と品格ある高座は非常に高く評価されていて、芸術選奨文部科学大臣賞と紫綬褒章を受章している数少ない噺家。東京だけで真打は300人ほどいますが、紫綬褒章を受賞して現役で活躍しているのは、わずか6人！であり、まさに落語界の重鎮である。

**柳家喬太郎：**現代的な新作落語と古典落語の二刀流で落語ファンを魅了し、その独創的な解釈と大胆な演出は“喬太郎ワールド”と称されていて、熱狂的な人気がある。この会を立ち上げた時の、記念すべき第一回目に出演。その時の衝撃的な面白さはいまも語り草になっていて、「“かっちえて”で初めて喬太郎を見たから、聴いたから、落語が好きになった」という人は多い。

**入船亭扇辰：**若い頃から正攻法の古典の演者として期待され、軽い滑稽噺から情感あふれる人情噺まで持ちネタは幅広く、その柔らかで落ち着いた雰囲気と端正な口調、繊細な演技力は非常に高く評価されている。初出演のあとにメールがあり、お礼の言葉とともに、佐世保の落語っ子たちについて・・・「子供さん達の高座も刺激になりました。こちらの気持ちも凍りました」と書いてありました。そういう心根の人なのです。

どうです？ こういう三人の落語を、次回も佐世保で！ 聴くことができるんですよ。しかも、扇遊さんは扇辰さんの兄弟子で、扇辰さんと喬太郎さんは入門した時期が同じで、三人それぞれ、とても仲がいいし、そういう雰囲気は高座に出るし、お客様に伝わるし、相乗効果で会場全体がよい空気に包まれるんです。あなたも“落語的いい空気”を感じにいらっしゃいませんか？ と、ここまで読んで・・・「そがん言われんでも“かっちえて”の面白さはよくわかつとるけん、だいが来ても予約するたい」と思ったあなた。「落語のことも噺家のことも、じえんじえん知らんし、仲よか人に頼まれたけん、きょうは期待せんで来たばってん、落語のこがん面白かて思わんやった！ 次は自分から予約すっけん」と決めたあなた。私はどちらのあなたも、でえ好きです。次回も！ あなたと！ 会場でお会いできることを、べらぼうに願っております。

(文責・海老原靖芳)

**2025年4月29日(火・祝日)**

**開演午後4時**

**佐世保コミュニティーセンター5F**

**指定席 大人：2,500円・小中高生：1,000円**

**※ 全席指定席となっております。**

※チケット販売・問合せ先

**佐世保かっちえて落語会・実行委員会 事務局**

〒857-1174 佐世保市天神 3-2702-4 Soup-Up させぼ内

Tel:0956-32-0888 / Fax:0956-59-8151

営業時間：月～金 9時～18時

-----切り取り線-----

◆ 指定席 大人 ( ) 枚・子供 ( ) 枚

〒

ご住所 \_\_\_\_\_

ご氏名 \_\_\_\_\_

電話・FAX 番号 \_\_\_\_\_